クラシキ　フレキベンダー　取扱説明書

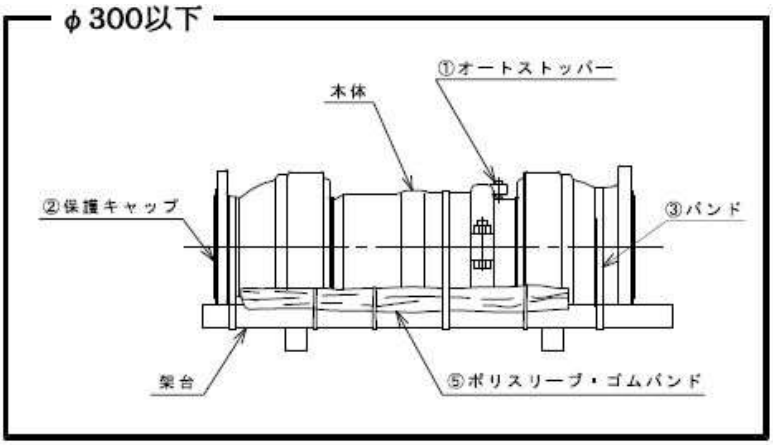
製品を取付け使用する前に、この取扱説明書を注意深く読んでいただき、充分なご理解のうえで正しく施工いただきますようお願い申し上げます。

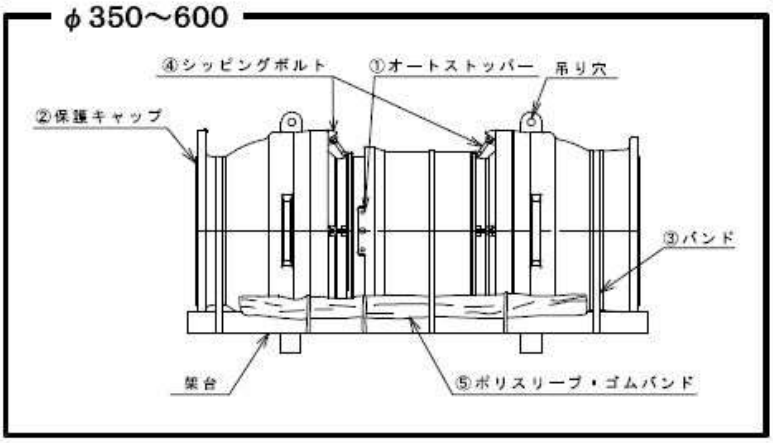
この取扱説明書は工事終了後保守点検管理者に必ずお渡し下さい。　　裏面もご覧下さい。

製品の説明

フレキベンダー(NFB 形)は、地震や地盤沈下等の外的要因による配管の破損を防ぐことを目的として、御使用いただくものです。

納入時の荷姿





付属品　・・・　ポリスリーブ、ゴムバンド

取扱・施工手順

地盤沈下対策用に使用する場合

1)　両端の②保護キャップを取外してください。

2)　付属の⑤ポリスリーブを本体もしくは接続管にあらかじめ通しておいて下さい。

3)　本体が曲がらないように架台を取り外さないまま、2 点で吊って下さい。
　φ350～600 は④シッピングボルトで固定されていますので吊り穴を利用して吊ることができます。

4)　接続完了後は架台を撤去して下さい。φ350～600 は④シッピングボルト(8 本)を取外して下さい。

5)　あらかじめ通しておいた⑤ポリスリーブを本体にかぶせ、付属の⑤ゴムバンドもしくはテープで固定して下さい。
　尚、本製品の伸縮・屈曲を考慮し、たるみをもたせるようにしてください。

備考

・①オートストッパーは、緩めずにそのままで施工してください。

・面間調整をする場合は、①オートストッパーを緩めて行って下さい。完了後は必ず締め戻して下さい。

・φ350～600 で、角度調整をする場合には、④シッピングボルトを取外して行って下さい。
　シッピングボルトで角度調整する場合には、お問い合わせ下さい。

※注意　・・・　φ350～600 は、施工時に伸縮部で手をはさむ恐れがありますので充分に注意をして下さい。

エキスパンションジョイント部に使用する場合

1)　両端の②保護キャップを取外してください。

2)　本体が曲がらないように架台を取り外さないまま、2 点で吊って下さい。
　　φ350～600 は④シッピングボルトで固定されていますので吊り穴を利用して吊ることができます。

3)　接続完了後は①オートストッパーを取外して下さい。

4)　架台を撤去して下さい。φ350～600 は④シッピングボルト(8 本)を取外して下さい。
　　また、多少の芯ずれを調整する場合も、接続時に取外して下さい。

備考

・製品の取付寸法は、規定寸法の±10mm 程度です。

・製品の両側は、推力及び荷重から強固に固定として下さい。(図 1 配管例参照)

・面間寸法の調整が必要な場合、①オートストッパーを緩め、レバーブロックなどを使用し調整して下さい。

※注意　・・・　φ350～600 は、施工時に伸縮部で手をはさむ恐れがありますので充分に注意をして下さい。

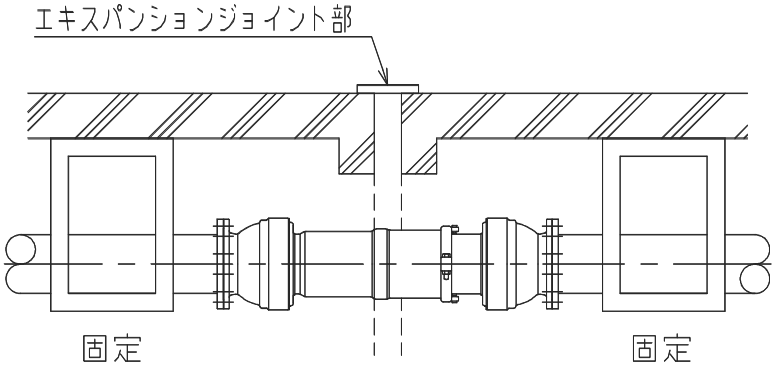


図 1　配管例

予告なく仕様を変更することがありますのであらかじめご了承ください。　07110080C(2021.3)

倉敷化工株式会社 産業機器事業部
http://www.kuraka.co.jp/sanki/
〒712―8555　岡山県倉敷市連島町矢柄四の町4630　TEL(086)465-1715(代)